

記入例

第2号様式（第4条関係）

認定番号

エコオフィス認定（新規更新）申請書

平成 年〇〇月 日

相模原市長

所在地 相模原市中央区中央 - -

（申請者）事業所名 (株)エコ

代表者 代表取締役 相模太郎

相模原市エコショップ・エコオフィス認定制度実施要綱第3条の規定に基づき、エコオフィスの認定を受けたいので、次のとおり申請します。

1 業種

製造業

2 実施項目（該当する項目の番号を で囲んでください。）

- (1) 事務用品等の再利用
- (2) 業務上発生する資源物の適正排出
- (3) 容器包装の削減
- (4) 紙類の再利用、使用量抑制の推進
- (5) 環境に配慮した事務用品等の利用の推進
- (6) 使い捨て容器、製品の使用自粛
- (7) 生ごみの減量、再生利用の推進
- (8) ごみの減量、資源化の推進体制
- (9) その他、創意工夫によるごみの減量、再生利用の推進

4項目以上
を実施して
いることが
認定要件

具体的な取組内容は、次の「実施項目内容一覧」に記入してください。

複数事業所を同時に申請する際は、「認定申請店舗一覧」に記入してください。

5 ページの取組内容例も参考にしてください。

3 実施項目内容一覧

	実施項目	取組内容例
1	事務用品等の再利用	社内便は使用済封筒を再利用している。 ファイルを再利用している。
2	業務上発生する資源物の適正排出	紙類は資源回収業者へ適正に排出している。
3	容器包装の削減	納品に使用された箱等は返却している。 梱包にクリップを使わず熱シーラーを使用している。 通い箱を使用し包装を省略している。
4	紙類の再利用、使用量抑制の推進	電子化を推進（社内ネットワークなど）している。 ミスコピー等は裏面を利用している。
5	環境に配慮した事務用品等の利用の推進	コピー用紙、印刷物は再生紙を利用している。 補充用インクを利用している。 プリンタトナーはリサイクルトナーを利用している。
6	使い捨て容器、製品の使用自粛	社員食堂では割箸の使用を禁止している。 洗剤を詰め替え用にしている。 マイボトル、マイカップの利用を推進している。
7	生ごみの減量、再生利用の推進	生ごみ処理機を導入し堆肥化している。 食べきれなかった料理の持ち帰りを推奨している。 社員食堂で小盛りメニューを提供している。
8	ごみの減量、資源化の推進体制	ワーキンググループを設置し社員教育している。 廃棄物責任者を配置している。 パトロールを実施しチェックしている。

9	その他、創意工夫によるごみの減量、再生利用の推進	IS014001 の取得

4 一般廃棄物の処理の状況

一般廃棄物の適正処理状況 (委託、自己搬入)	委託業者名	商会(株)
	住 所	中央区相模原 - -
	連絡先	042-7**-****
	自己搬入先	
	住 所	
資源の適正処理状況 (委託、自己搬入)	委託業者名	資源(株)
	住 所	中央区清新 - -
	連絡先	042-7**-****
	自己搬入先	
	住 所	

5 認定申請事業所一覧（複数の事業所を申請する場合に記入してください。）

	事業所名	所在地	電 話	実施項目番号
1	(株)エコ 南工場	中央区 - -	042-754-****	
2	(株)エコ 北工場	中央区 - -	042-771-****	
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

事業所により実施項目が異なる場合は、該当項目番号を実施項目番号欄に記入してください。

6 連絡先等

担当者連絡先	所属: 課	氏名: 相模 花子
	電話: 042-754-****	FAX: 042-754-****
	Eメール eco.sagami****@****.ne.jp	
ホームページの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/) <input type="checkbox"/> 無	
広告等への利用の有無 (第9条第3号関係)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (内容: 弊社ホームページに認定内容を掲載する) <input type="checkbox"/> 無	

補足（審査項目と取組内容例）

	審査項目	取組内容例
1	事務用品等の再利用	<ul style="list-style-type: none"> ・使用済封筒の社内便利用 ・使用済ファイルの再利用
2	業務上発生する資源物の適正排出	コピー用紙、段ボール、新聞、缶、びん、ペットボトル等を資源として分別し適正排出する
3	容器包装の削減	通い箱等の使用による容器包装の削減
4	紙類の再利用、使用量抑制の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・電子化の推進によるペーパーレス化 ・両面コピーの励行 ・ミスコピー等の裏面活用
5	環境に配慮した事務用品等の利用の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・コピー用紙、印刷物への再生紙利用 ・エコマーク、グリーンマーク商品利用 ・補充式インク、リサイクルトナーの利用
6	使い捨て容器、製品の使用自粛	<ul style="list-style-type: none"> ・紙コップ、ペーパータオル、割り箸等の使い捨て製品の使用自粛 ・マイボトル、マイカップ等の利用推進
7	生ごみの減量、再生利用の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・生ごみの水切り、堆肥化 ・調理方法の工夫（小盛りメニューの設定等） ・食べきれなかった料理の持ち帰りの推奨 ・食品リサイクル事業者の活用
8	ごみの減量、資源化の推進体制	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの減量、資源化のための従業員教育等 ・廃棄物管理責任者等の設置

9	その他、創意工夫によるごみの減量、再生利用の推進	<ul style="list-style-type: none">・環境に配慮したごみの減量、資源化計画の策定実施・ISO やエコアクション 21 の認証取得
---	--------------------------	---